

住民の皆様へ
CSF(豚コレラ)の発生を防ぐため、
経口ワクチンを散布します

1 はじめに

CSFとは、豚とイノシシのみが感染する家畜伝染病で、発生農場の飼養豚は全頭殺処分の対象となります。本県におけるCSFの発生防止を目的として、本ウイルスを媒介する野生イノシシに対し、CSF経口ワクチンの野外散布を実施します。

なお、散布するワクチンは、食品安全委員会で安全と評価された成分からできています。

2 散布対象地域

- 県南及び県南西部が対象地域(下図)です。



3 ワクチン散布の流れ

- 2020（令和2）年1月～2月に実施します。
- 約1平方キロメートルにつき 30 個の経口ワクチンをイノシシが発生しそうな場所に散布（埋設）します。
- 散布したワクチンは、約1週間後に回収します。
- 次回は3～5月を予定していますが、散布場所は変更する可能性があります。

4 スケジュール（予定）

時期	実施内容
2020（令和2）年 1月8日（水）～10日（金）	餌付け
1月22日（水）～24日（金）	ワクチン散布（1回目）
1月29日（水）～31日（金）	ワクチン回収（1回目）
2月19日（水）～21日（金）	ワクチン散布（2回目） （1回目とほぼ同じ場所）
2月26日（水）～28日（金）	ワクチン回収（2回目）

5 地域住民の皆様へのお願い

- もし落ちていた経口ワクチンを発見した場合には下記まで連絡ください。
- **連絡先**

県南家畜保健衛生所

住所：栃木市惣社町 1439-20
電話：0282（27）3611



写真: ©Federal Ministry of Food and Agriculture, Germany

CSF は豚、イノシシの病気であり、人には感染しません。